

Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2024
Jtitle	新版 窮理図解 No.42 (2024. 11) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	慶應理工の美術：アーティスティックな観察眼を培う 外国語・総合教育教室 荒本文果 (准教授)
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000042-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

荒木文果の ON と OFF

日常生活のすべての経験が研究につながる

もともと旅行や美術鑑賞が好きではじめた美術史の研究なので、仕事とプライベートの境界線が非常にあいまいなのですが、悲喜交々すべての経験が人生を豊かにし、研究に役立っていると感じます。やるべきこと／やりたいことが多すぎて、思えば、これまで全力疾走してきた感があります。刺激的な毎日をこれからも楽しんでいきたいです。



ローマ第一大学の同期や家族ぐるみで付き合える大学の同僚をはじめとした良き友人たち、理解ある家族に恵まれて、忙しいなかでも一緒に過ごす時間を大切にしています。特に、私と違って(!)とにかく穏やかで優しい夫は、一番の親友でもあり、困った時にはいつでも冷静な意見をくれるので本当に感謝しています。ひととの出会いが人生を形作っていくと実感します。



専門にとらわれず、国内外の美術館に古今東西の作品を観に行きます。旅行が好きなので、海外発表にも積極的になれます。美しい作品や風景に触れる、新しい価値観に出会う、美味しいものを食べる(!)、そのひとつひとつが研究の糧になっていると感じます。



出産・育児で人生が大きく変わりました。出産直後は喜びや感動よりも、人間が体から出てきたという事実には驚き、毎日お世話が必要なので、「たいへん大きなプロジェクトに手を出してしまった…」と思いました。仕事と育児の両立は至難の業ですが、自分よりも圧倒的に大事な存在をもつ幸せをかみしめています。



事と育児の両立は至難の業ですが、自分よりも圧倒的に大事な存在をもつ幸せをかみしめています。

ダンス、ピアノ、ヨガ、料理、フラワー・アレンジメントなど、たくさんの習い事をしてきました。小学校1年生から大学まで通った茶道もそのひとつです。表千家の夏の合宿に参加した際は、あまりに厳しくてトイレに隠れて泣きましたが、茶道の世界観が大好きで、今でも折々に家族とお茶会を開催します。最近は、バレエを再開して体を絞しつつ、お料理教室で美味しいものをいただいています。写真はフランス料理店ル・サンスの渡辺シェフと。



ミュージカルを作りあげてきた経験から得た「お客様を楽しませたい」という思いは、研究・教育のすべてに役立っています。